



スマホを落として しまったときのために

➤ スマホには個人情報がいっぱい…

スマホや携帯電話の中には、アドレス帳に書かれた電話番号やメールアドレス、自分のSNSのアカウント、さらには画像フォルダの中の写真など、多くの個人情報が入っています。スマホや携帯電話を落としてしまうと、これらの個人情報を悪用される恐れがあります。

➤ 落とす前に対策を！

個人情報を悪用されないためには、スマホや携帯電話を落としてからの対策では間に合いません。普段からセキュリティを強化しておきましょう。

そのために必ず対策しておきたいのは以下の3点です。



1. 画面ロックの設定

自分以外の方がスマホや携帯電話を操作できないようにするための基本的なセキュリティです。機種によっては指紋認証や顔認証も有効です。

2. 遠隔ロックの設定

自分のスマホや携帯電話に他の電話機から事前に設定した条件（着信回数、指定時間）で、電話をかけることにより遠くからでもスマホや携帯電話を自分でロックすることができます。

3. 見られて困るものを保存しない

スマホや携帯電話の中身はいつ誰に見られてしまうかわかりません。人に見られて困るようなものは最初から保存しないようにしましょう。

✓ もしも、落としてしまったら…

まずは慌てず、自分のスマホや携帯電話に遠隔ロックをかけましょう。位置情報を確認したり、心当たりのある場所に連絡するのはそのあとです。携帯電話会社に連絡をすると回線を止めてくれますが、回線を止めた状態でもスマホや携帯電話の中のデータを盗まれてしまう恐れがありますので、会社への連絡も遠隔ロックのあとの対応となります。

スマホや携帯電話が悪意のある人に拾われてしまうと大きなトラブルに繋がります。いざというときのために普段からスマホや携帯電話をロックする習慣を身に付けておきましょう。